

平成 23 年 4 月 2 日

### 東日本大震災情報 第 13 報：広報誌「いわて老連だより」号外

○ 県老連菅野会長（二戸）、斎藤副会長（盛岡）が被災地「宮古市老連」に被災状況調査に入った。

震災後 3 週間目の 4 月 1 日午前 10 時、（ふれあいランド岩手・県老連事務所）事務局職員（野辺地運転同行）の 3 人で被災地宮古へと向かった。2 時間で宮古市金浜（市老連事務所）に着いた。事務所は小高いところで避難所になっていた。現在 108 名ほど避難していた。山内副会長（県老連副会長）、柳澤事務局長、職員が事務所入口で迎えてくれました。全老連からの「元気袋」を職員に渡して、事務室で被災状況を聞いた。クラブ会員の安否を行っているが判らない状態である。クラブの存続も危ぶまれる状況である。菅野会長から県老連では「全面的に支援するので頑張ってください」と激励した。その後、現地に出向き全壊した事務所を見たが無残でした。写真のとおりです。柳澤事務局長と別れ、山内副会長と宮古市内に入り市役所、大通り、宮古駅まで案内していただいたが、両側は住宅の全壊でガレキの山でした。私も過去の初任地が宮古市でした。思い出のあるところが無残でした。（野辺地：記）



山内副会長、柳澤事務局長から被害状況を！



金浜老人福祉センター玄関前  
右側から山内副会長、斎藤副会長  
菅野会長、野辺地事務局職員



全壊した事務所・宮古市磯鶏老人センター



宮古市社会福祉協議会「バス」です。

平成 23 年 3 月 30 日

## 東日本大震災情報 第 12 報：広報誌「いわて老連だより」号外

- 本日（30 日）、県老連山内副会長から電話が入りました。元気で避難場所・河南中学校から 23 日（水）に自宅に戻ったとのことでした。被災状況を聴くと「地震後避難警報があつて河南中学校に避難した。津波の被災後に自宅を見たら 1 階が水没でした。裏の木に車がつり下がって落ちたら自宅は使えませんでした。皆さんによろしくお伝えしてください。」大変元気な声でした。（記：野辺地）
- 大槌町老人クラブ連合会・柳田光悦会長が皆さんに被害状況をお知らせしたいと言って、今日も県老連事務局に顔を出しました。



高齢者体力測定会で弁当を仕入れたスーパー



大槌町魚業協同組合



大槌町・郊外



大槌町・新港町

- 全国老人クラブ連合会救援物資：ありがとうございます：被災地に届けます。

3 月 26 日 全老連斎藤事務局長・秋田県老連田口活動推進員がスーツケースで持参した。

3 月 30 日、宅配されてきました。（ダンボール箱）：記録用紙（真四角・こども用）

クリアーマグネット、メモ帳

平成 23 年 3 月 29 日

## 東日本大震災情報 第 11 報：広報誌「いわて老連だより」号外

- 釜石市老連大町長寿会下川原孝さん（104 歳）が東日本大震災に被災し亡くなった。（釜石市内の遺体安置所で見つかった。津波の犠牲になったとみられる。）  
下川原さんは陸上競技の投てき 3 種目で 100 歳以上の世界記録を持っていた。  
県マスターズ陸上競技連盟関係者が明らかにした。同連盟によると下川原さんは息子夫婦と避難する姿が近所の人に確認されていたが、その後行方が分からなくなっていた。100 歳を超えて砲丸投げで 5m11cm、やり投げ 12m72cm、円盤投げ 10m72cm を記録し、昨年秋の全国大会にも出場していた。ご冥福をお祈り申し上げます。
- 大槌町老人クラブ連合会・柳田光悦会長が皆さんに被害状況をお知らせしたいと言って、今日も県老連事務局に顔を出しました。



大槌町内：植田医院



大槌町中心街



柳田会長宅付近



大槌町魚市場

- 「東日本大震災」救援拠金募集の「お願い」

県老連では、「東日本大震災」救援拠金の募集を行います。救護拠金の使途は被災高齢者（会員を含む）への救援、被災地老人クラブ（連合会）への救援・再興支援、義援金への寄託等

平成 23 年 3 月 28 日

## 東日本大震災情報 第 10 報 : 広報誌「いわて老連だより」号外

- 被災地老連・大槌町老人クラブ連合会柳田光悦会長は盛岡市内に避難して 2 週間経過した。26 日（土）に息子と一緒に被災地大槌町の住家等を確認するため、釜石市内を車で被害状況をみて、大槌町内に入った。

どこも残骸で前の街並みが無く、会長さんは「涙もでませんでした」と言っている。柳田会長はただ今、県老連事務局で老人クラブの再建に一生懸命です。



釜石市内



大槌町役場



観光船が陸にいる！



堤防が無残です！



山田線：鉄橋の破損！



柳田会長宅はこの写真内です！

平成 23 年 3 月 26 日

## 東日本大震災情報 第 9 報：広報誌「いわて老連だより」号外

### ○ 28 日、県老連「東日本大震災緊急三役会議」をふれあいランド岩手（避難所）で開催した。

出席者：菅野会長、斎藤副会長、村田副会長、沼田副会長、金野事務局長

欠席者：谷内副会長（入院中）、山内副会長（避難中）

#### 協議事項

- (1) 東日本大震災による被災市町村老連の被害状況  
県沿岸 5 市 5 町 3 村老連が被災、陸前高田市、釜石市、大槌町、宮古市、野田村老連の事務所は全壊した。
- (2) 全老連の取り組み
  - ・ 「東日本巨大地震」に対する救援拠金の取り組み！
  - ・ 東日本巨大地震「被災県別サポート班」体制！
  - ・ 被災地に「元気袋」（高齢者のまごころ）を届けよう！
- (3) 県老連の取り組み
  - ・ 震災初期の対応
  - ア 震災初期の対応
  - イ 緊急対策
    - （ア）救援拠金の募集
    - （イ）震災対策本部の設置
    - （ウ）活動計画の策定
    - （エ）会費の減免
  - ウ 緊急理事会の開催・・・ 4 月 8 日（金）



緊急三役会議・菅野会長あいさつ



全老連の取り組み：斎藤事務局長

- 全国老人クラブ連合会・斎藤事務局長が理事会、評議員会終了後、秋田空港を利用して翌日、秋田県老連の田口京子活動推進員と一緒に訪問していただきました。岩手県内の地震・津波の被害状況を説明し、全老連の取り組みの説明を受け、県老連から要望等を行いました。また、老人クラブ会員への物資等を持参していただきました。有難うございます。

平成 23 年 3 月 24 日

## 東日本大震災情報 第 8 報：広報誌「いわて老連だより」号外

○ 全老連から「元気袋」の第一便が送られてきました。

早速、明日、メッセージを添えてふれあいランド岩手（避難場所：県老連事務局入居）の避難者に贈られます。

メッセージ内容「被災された皆様へ、「全国の老人クラブ会員は応援します」：大規模な地震により被災された方々に、謹んでお見舞い申し上げます。わたしたちは、被災地に心を寄せ、厳しい状況に立ち向かう皆様に応援します。

2011 年 3 月 25 日

「元気袋」の中は、タオル、エコバック、ポケットティッシュ、ホッカイロ、筆記用具、メモ帳など。



全老連から送られた「元気袋」詰め：被災した大槌町老連の柳田会長が手伝ってくれました。



午後 6 時、夕食後「元気袋」配布する、県老連事務局・七尾睦子さん：入口に準備した。

平成 23 年 3 月 23 日

## 東日本大震災情報 第 7 報：広報誌「いわて老連だより」号外

○ 21 日（月）春分の日 県老連事務局七尾主事が被災地陸前高田市へ向かった。幸いライフラインの復旧が回復していた。現地に入ったが見るところ残骸で「地獄だよ、地獄絵図」と言っていた及川事務局長の力なく語った新聞記事のとおりでした。私事で行きましたので、事務局へは訪問できませんでした。

○ 22 日現在、死者 2,773 人、行方不明者 5,028 人、負傷者 130 人

県内の被害者数	死者数	行方不明者数	負傷者数
陸前高田市	804 人	1700 人	不明
大船渡市	235 人	191 人	不明
住田町	0 人	5 人	1
釜石市	547 人	540 人	不明
大槌町	440 人	844 人	不明
山田町	387 人	不明	不明
宮古市	307 人	1700 人	33 人
岩泉町	5 人	2 人	0
田野は田村	14 人	26 人	8 人
普代村	0	3 人	0
野田村	32 人	7 人	34
久慈市	2 人	2 人	7 人
洋野町	0	0	0
その他の市町村	0	23 人	46 人
合計	2773 人	5028 人	130 人

### 22 日現在、県災害対策本部まとめ

○ 東日本大震災は 22 日、県災害対策本部の午後 2 時現在の累計で県内の死者は 2773 人、行方不明 5028 人となった。釜石市の養護老人ホームの入所者 45 人を県内 9 箇所の施設が受け入れるなど、要援護者の内陸部への移送が本格化した。避難生活を強いられている人は 19 市町村の 4 万 426 人である。

○ 陸前高田市老人クラブ高橋寛一会長が遺体で発見されたとの報告がありました  
「お悔やみを申し上げます。」

※ 被害情報は県内 50 市町村（支部・区）老連事務局、全老連、県庁長寿社会課、県社会福祉協議会、

平成 23 年 3 月 22 日

## 東日本大震災情報 第 6 報：広報誌「いわて老連だより」号外

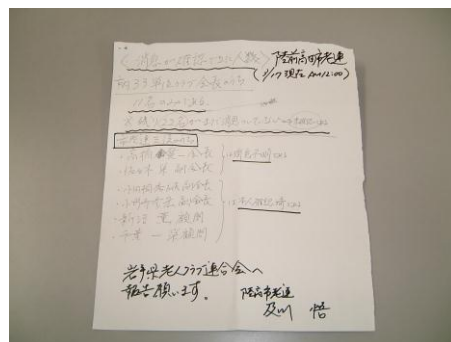
○ 22 日（火）午前 10 時、被災老連・大船渡市老連西村事務長（全老連主催：「高齢者の体力測定」リーダー研修会修了者）から電話があり、中村市老連会長の家は津波に流された。その他幹部役員は元気です。皆さんによろしくとのことでした。事務局は高台で津波から逃れた。

○ 22 日（火）午前 11 時、被災老連・釜石市老連横山事務局長から電話があり、津波から逃れ助かった状況を詳しく聞きました。

「事務所は、すべて流され、後日行って見たら、ドアもなく、カレンダーが唯一残っていた。地震があった時間は、事務所において津波警報があったので自宅に戻ったところ、津波が襲い裏口からの水で流され、ちょっと開いていた玄関から表に流され、目を開けたら、上にごみ等が浮いていた。電線が下がっていたので、それにつかまり、電信柱（後で行って見たら 3 本目）によじ登り、波が引くのを待った。その間も、第 2 波、第 3 波がきた中で、泳いで自宅にたどりつき、2 階に避難していた妻のところに戻った。ところが 2 階から降りることが出来ず困っていたところ、男性 3 名がはしごというか、手すりみたいなものを持ってきて助けてくれた。感謝。」今は、姪御のところ避難しているそうです。

」

○ 陸前高田市老連・及川事務局長が県社協職員に「高橋会長・佐々木副会長は行方不明である、小田桐・小野田副会長、新沼・千葉顧問は本人確認した」手渡したメモ書きです。（18 日朝受け取った）



○ 避難場所：ふれあいランド岩手（県老連事務局入居）には 102 名が現在、避難しております。（近隣の町内会・自治会等も避難者を支援しています。洗濯機の増設、毛布、子どもの下着及び調理室を利用したの果物等）

担当：岩手県老人クラブ連合会事務局 野辺地 電話 019-637-6544



平成 23 年 3 月 21 日

## 東日本大震災情報 第 5 報：広報誌「いわて老連だより」号外

○ 20 日（日）出勤して留守電から、田野畑村老連工藤智栄会長が盛岡市内に避難していることがわかりました。（長男の家）電話連絡すると、住んでいる家などみんな津波に流された（島越駅まで）。副会長 2 人は元気である。津波の状況などを聞いて、また、電話することとした。（県内市町村老連のただ一人の女性会長である。）

○ 21 日（月）現在全く情報のない釜石市老連について、県社協からの情報資料で安否などを確認している。・・・・情報がない。電話不通である。

○ 21 日午後 2 時 釜石市老連野田会長宅に電話をすると「偶然につながった」会長は不在でしたが、奥様から津波の状況を聞きました。事務所は津波で流されました。何もありません。勤務中の横山事務局長は自家用車で自宅まで帰ったが、自宅が津波に飲まれ自分は泳いで木につかまり助かった。ケガをしていると思われる。

### ○ 岩手県内の被害状況市町村老連事務所への電話確認 △ 行方不明

1、陸前高田市：陸前高田市高田町字館の沖 138：陸前高田市ふれあいセンター内

**事務所全壊**

△ 高橋会長、△ 佐々木副会長：行方不明 小田桐副会長、小野寺副会長、新沼顧問、千葉顧問、及川事務局長（市社協）：本人確認済み

※：市老連単老 33 クラブのうち会長 11 名のみ本人確認した。残り 22 名が消息ついていない。

2、大船渡市：大船渡市立根町字下欠 125 番地 12：大船渡市 Y S センター内  
中村会長、西村事務局長

3、住田町：住田町世田米字川向 96-2：住田町保健福祉センター内  
泉 会長、今野事務局長（町職員）

4、釜石市：釜石市魚河岸 1-8：海員会館内 2 F

**事務所全壊**

野田会長、横山事務局長（避難所確認：ケガをしている）

5、大槌町：大槌町大町 5 番 7 号：大槌町社会福祉協議会内

**事務所全壊**

柳田会長・盛岡市避難、小林事務局長・避難所確認

※：町老連単老数 27 クラブで半数のクラブが被災に遭った。

6、山田町：山田町八幡町 3-20：山田町社会福祉協議会内  
中村会長、福土事務局長（町社協）

7、宮古市：宮古市磯鶏一丁目 1 番 38 号：宮古市磯鶏老人福祉センター内

**事務所全壊**

- 山内県老連副会長、木村会長、柳澤事務局長
- 8、岩泉町 : 岩泉町岩泉字森の越 4-14 : 岩泉町ふれあい交流福祉館内  
住吉会長、三上事務局長
- 9、田野畑村 : 田野畑村田野畑 120-1 : 田野畑村社会福祉協議会内  
工藤会長、佐々木事務局長 (村社協)
- 10、普代村 : 普代村第 13 地割字普代 169-1 : 自然休養村管理センター内  
野崎会長、下谷地事務局長 (村社協)
- 11、野田村 : 野田村大字野田第 20 地割 14 番地 7 : 野田村保健センター内  
事務所全壊  
大平会長、小屋畑事務局長
- 12、久慈市 : 久慈市旭町 7-127-3 : 久慈市総合福祉センター内  
村田県老連副会長、木戸口事務局長
- 13、洋野町 : 洋野町種市第 23 地割 27 番地 2 : 洋野町社会福祉協議会内  
高屋敷会長、青澤事務局長

県内の被害者数	死者数	行方不明者数	負傷者数
陸前高田市	741 人	1774 人	不明
大船渡市	222 人	191	
住田町	8 人	7 人	1
釜石市	495 人	580 人	不明
大槌町	418 人	732 人	不明
山田町	369 人	不明	不明
宮古市	287 人	1700 人	33 人
岩泉町	5 人	2 人	0
田野畑村	13 人	27 人	8 人
普代村	0	5 人	0
野田村	30 人	20 人	不明
久慈市	2 人	2 人	5 人
洋野町	0	0	0
その他の市町村	0	23 人	46 人
合計	2591 人	5023 人	93 人

20 日現在、県災害対策本部まとめ

平成 23 年 3 月 18 日

## 東日本大震災情報 第 4 報：広報誌「いわて老連だより」号外

- 17 日：県社協職員が被災地市町村へ被害調査に入った。情報によると事務所全壊としていた山田町老連事務局は（社協事務局）津波の被害から逃れた（前の駐車場まで）。
- 岩手県内の被害状況市町村老連事務所への電話確認 ☆ 健在 △ 行方不明
- 1、陸前高田市：陸前高田市高田町字館の沖 138：陸前高田市ふれあいセンター内  
**事務所全壊**  
△ 高橋会長、△ 佐々木副会長：行方不明 ☆ 小田桐副会長、小野寺副会長、新沼顧問、千葉顧問、及川事務局長（市社協）：本人確認済み  
※：市老連単老 33 クラブのうち会長 11 名のみ本人確認した。残り 22 名が消息ついていない。
  - 2、大船渡市：大船渡市立根町字下欠 125 番地 12：大船渡市 Y S センター内  
☆ 中村会長、☆ 西村事務局長
  - 3、住田町：住田町世田米字川向 96-2：住田町保健福祉センター内  
☆ 泉 会長、☆ 今野事務局長（町職員）
  - 4、釜石市：釜石市魚河岸 1-8：海員会館内 2 F  
**事務所全壊**  
野田会長、横山事務局長
  - 5、大槌町：大槌町大町 5 番 7 号：大槌町社会福祉協議会内  
**事務所全壊**  
☆ 柳田会長・盛岡市避難、☆ 小林事務局長・避難所確認  
※：町老連単老数 27 クラブで半数のクラブが被災に遭った。
  - 6、山田町：山田町八幡町 3-20：山田町社会福祉協議会内  
中村会長、福土事務局長（町社協）
  - 7、宮古市：宮古市磯鶏一丁目 1 番 38 号：宮古市磯鶏老人福祉センター内  
**事務所全壊**  
☆ 山内県老連副会長、☆ 木村会長、☆ 柳澤事務局長
  - 8、岩泉町：岩泉町岩泉字森の越 4-14：岩泉町ふれあい交流福祉館内  
☆ 住吉会長、☆ 三上事務局長
  - 9、田野畑村：田野畑村田野畑 120-1：田野畑村社会福祉協議会内  
工藤会長、佐々木事務局長（村社協）
  - 10、普代村：普代村第 13 地割字普代 169-1：自然休養村管理センター内  
☆ 野崎会長、☆ 下谷地事務局長（村社協）
  - 11、野田村：野田村大字野田第 20 地割 14 番地 7：野田村保健センター内  
**事務所全壊**

大平会長、小屋畑事務局長

1 2、久慈市 : 久慈市旭町 7-127-3 : 久慈市総合福祉センター内  
☆ 村田県老連副会長、☆ 木戸口事務局長

1 3、洋野町 : 洋野町種市第 23 地割 27 番地 2 : 洋野町社会福祉協議会内  
☆ 高屋敷会長、☆ 青澤事務局長

○ 菅野会長との協議 : ふれあいランド岩手内事務室

東日本大震災の市町村老連の被害情報を報告した。

**協議事項**

- 1、理事、監事、評議員にそれぞれ 1 名ずつ外部役員を選任すること。
- 2、現在、基本財産積立金特別会計で管理している「積立金」を、「基本財産」に繰り入れること。
- 3、老人クラブ活動活性化事業の 23~24 年度実施については、県の指摘もあり②との関連で助成できなくなります。当初予算には計上せず、事情が変われば補正で対応すること。
- 4、県老連の公益法人移行については、新制度で「公益財団法人」を目指しておりましたが、認定を受けることが困難と判断、「非営利型一般財団法人」で申請すること。

等を予定しております。

平成 23 年 3 月 17 日

## 東日本大震災情報 第 3 報：広報誌「いわて老連だより」号外

役員の安否状況が入ってきます。！ 山内副会長（女性部会長）：元気です。

○ 宮古市老連柳澤事務局長から午前 10 時に電話が入った。山内県老連副会長（女性部長）の安否が判りました。河南中学校に避難していた。元気でした。家屋は 1 階まで津波が来た。「全老連職員の皆様によろしく」とのことでした。木村会長も元気でした。

○ 大槌町老連小林事務局長から 10 時 20 分に電話が入った。町中央公民館に家族全員避難している。家屋・自動車等が津波にあって何もありません。町老連関係書類は全部無くなった。



17 日早朝の雪：ふれあいランド岩手



事務局の看板を大きくしました。



ふれあいランド岩手厳寒避難所掲示



ロビー避難者：風景



避難者名簿一覧掲示「探している」

### ※ 避難所：ふれあいランド岩手

同施設は 150 人受け入れが可能で、和室やホール、体育館を開放。被災以来見送っていたシャワーの準備も整った。食事は 3 食分用意できており、暖房用の重油は 2 週間程度もつという。

平成 23 年 3 月 16 日

## 東日本大震災情報 第 2 報：広報誌「いわて老連だより」号外

- 陸前高田市老人クラブ連合会及川悟事務局長から午前 11 時に健在の電話が入りました。(電話がつながらないので 10 分程歩いて高い丘から電話しています。)  
電話によると、事務所は津波で流されました。市社協野呂事務局長、菅野同次長は津波で行方不明となっている。市老連：高橋会長他 3 名の副会長も行方不明です。  
※：事務所は陸前高田市の自動車学校が社協の仮拠点となっている。
- 岩手県内の被害状況市町村老連事務所への電話確認 ☆健在、●死亡・行方不明
- 1、陸前高田市：陸前高田市高田町字館の沖 138：陸前高田市ふれあいセンター内  
**事務所全壊**  
●行く上不明 高橋会長、☆ 及川事務局長 (市社協)
  - 2、大船渡市：大船渡市立根町字下欠 125 番地 12：大船渡市 Y S センター内  
中村会長、西村事務局長
  - 3、住田町：住田町世田米字川向 96-2：住田町保健福祉センターない  
泉 会長、今野事務局長 (町職員)
  - 4、釜石市：釜石市魚河岸 1-8：海員会館内 2 F  
**事務所全壊**  
野田会長、横山事務局長
  - 5、大槌町：大槌町大町 5 番 7 号：大槌町社会福祉協議会内  
**事務所全壊**  
☆ 柳田会長・盛岡市避難、☆ 小林事務局長・避難所確認
  - 6、山田町：山田町八幡町 3-20：山田町社会福祉協議会内  
**事務所全壊**  
中村会長、福士事務局長 (町社協)
  - 7、宮古市：宮古市磯鶏一丁目 1 番 38 号：宮古市磯鶏老人福祉センター内  
**事務所全壊**  
**山内県老連副会長**、木村会長、柳澤事務局長
  - 8、岩泉町：岩泉町岩泉字森の越 4-14：岩泉町ふれあい交流福祉館内  
住吉会長、三上事務局長
  - 9、田野畑村：田野畑村田野畑 120-1：田野畑村社会福祉協議会内  
工藤会長、佐々木事務局長 (村社協)
  - 10、普代村：普代村第 13 地割字普代 169-1：自然休養村管理センター内  
野崎会長、下谷地事務局長 (村社協)
  - 11、野田村：野田村大字野田第 20 地割 14 番地 7：野田村保健センター内  
**事務所全壊**  
大平会長、小屋畑事務局長
  - 12、久慈市：久慈市旭町 7-127-3：久慈市総合福祉センター内  
☆ 村田県老連副会長、☆ 木戸口事務局長
  - 13、洋野町：洋野町種市第 23 地割 27 番地 2：洋野町社会福祉協議会内  
☆ 高屋敷会長、☆ 青澤事務局長

平成 23 年 3 月 15 日

## 東日本大震災情報 第 1 報：広報誌「いわて老連だより」

### ○ 大槌町老人クラブ連合会柳田会長・小林事務局長「元気です！」

本日午前 10 時 30 分ごろ突然、県老連事務室に大槌町老連柳田光悦会長が元気な姿を見せました。

私ども職員は「良かった・良かった」の大きな声で抱き合いながら喜び会った。

どの様にして来ましたかと聞きましたら、長男が盛岡市から安否確認するため大槌町にきて避難場所で会った。(偶然でした) そのまま、盛岡市に向って着いたとのことでした。

先ず応接に案内して、お茶をだしてから話を聞きました。柳田会長の話を聞くと「津波で町中心部は壊滅です。私の家も流されました。着たまま避難をするだけで精一杯でした。町老連の事務を担当している小林敏子のご夫妻で町中央公民館に避難しております。町老連の単位クラブは 27 クラブ 733 名ですが、半分の会員は津波にあって避難している状態です。

柳田会長は「町老連の関係書類を何もありません。今後のことは考えられません。」と言っておりました。写真で元気な姿を伝えたいと言って撮りました。

その後、元気でお帰りになりました。

### ○ 県内市町村老人クラブ連合会事務室へ電話が通じました。

- 1 洋野町老人クラブ連合会：災害があった。
- 2 盛岡市老人クラブ連合会
- 3 花巻市老人クラブ連合会
- 4 北上市老人クラブ連合会
- 5 奥州市老人クラブ連合会
- 6 一関市老人クラブ連合会
- 7 二戸市老人クラブ連合会 とは連絡をとりました。



県老連事務局職員



柳田光悦大槌町会長

担当：岩手県老人クラブ連合会事務局 野辺地 電話 019-637-6544

